

## 大田市障がい者活躍推進計画の実施状況報告書（令和7年度）

評価年度	令和7年度
目標の達成状況	<p>①採用に関する目標          ≪実雇用率≫ 2.74% 令和7年6月1日時点          法定雇用率2.8%は達成していない状況。          法定雇用障がい者数の不足はなかった。</p> <p>②職場定着に関する目標          令和7年度末時点で、前年度採用者の職場定着率は66%だった。          障がいがある職員の不本意な離職を生じさせないように努めた。</p>
取組内容の実施状況	<p>1. 障がい者の活躍を推進する体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者雇用推進者として人事課長を選任した。</li> <li>・ 障害者就業生活相談員として人事課職員を選任した。</li> <li>・ 採用および定着支援にあたっては、組織外の関係機関と連携して進めた。</li> </ul> <p>2. 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 採用にあたっては、障がいの特性に応じた業務を創出するよう努めた。</li> <li>・ 人事評価や人事ヒアリング等の面談時に、業務の適切なマッチングができているかの点検を行い、必要に応じて業務の見直し等を検討・実施した。</li> </ul> <p>3. 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理</p> <p>（職務環境）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期的な面談を行い、必要な配慮等の把握に努めた。</li> <li>・ 可能な範囲で必要な措置を講じた。</li> </ul> <p>（働き方）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年次有給休暇や特別休暇など各種休暇の利用を促進した。</li> </ul> <p>（キャリア形成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大田市独自研修（人権・接遇等）に参加を促した。</li> </ul> <p>4. その他</p> <p>国等による障害者就労施設等からの物品等の調達等の推進等に関する法律に基づき印刷業務や清掃作業、物品の購入など、障がい者の活躍の場が広がるように取り組みを行った。</p>
点検結果	<p>令和7年6月1日時点の実雇用率は、目標の2.8%に達成しなかった。法定雇用障がい者数の不足はなかったものの、目標の雇用率達成に向けて、今後も取り組みを継続していく。</p> <p>また、今後も、公共職業安定所や就業支援センターと連携を図りながら、雇用の創出および定着に向けた取り組みを行っていく。</p>